



目の人

「あなたがたが、夢や愛や

笑うことを忘れた時、この私
を、呼びとめれば、涙などは
消えて笑顔、いかがですか、
甘いシャンソン。いかがです
か夢と幸せは。私どもの商売
は幸福売る商売」

先日、母子福祉連合のかた
がたとの会合で、このシャン
ソンは、この人のことをうた
っているのではないか、と思
わせる人に出会った。

彼女は、もう六十歳をとっ
くに過ぎた感じの、小柄で白
黒の白髪風の感じの婦人であ

った。知事夫人や、県の偉い
人の話より、この人の口から
出た言葉が集まった人びとに
深い共感を与えたのは、実際
に彼女が言葉を超えた、真実
に生きる姿をその容姿に表わ
していたからだと思う。

その人は若い時主人を失い

神の幸福切符

藤屋 紀子

「これからは本当に寂しい、
不安な人生だ」と予想してい
たが、行政と友人によってそ
れを穴うめしていただいたこ
とを感謝し、うつぶしてしか
生きてゆけない私だが、人を
和やかにし、明るく生きよう
と決心した。

「生活の不足をいわず、自
分にできることを考え、①笑
顔をつくる、②やさしい言葉
をかける、③自分の不幸を嘆
かず、周囲に幸せの輪をつく
る、この三つのことをいつも
自分にいいきかせ、三十年間
夢中で生きてきました。まわ

け、去年は初めてベトナム難
民のかたに寄付することがで
きました」と語った。

キリストの香り、という
ものがあれば、この人はまっ
たくその言葉を感じさせる何
ものかを持っているような気
がした。

自分が傷ついた、無視され
たとわめきたて、怒ることが
多いなかで、自分の不幸を神
にささげ、まわりの人びとの
幸せを願いながら生きること
の美しさをみせられ、賛美と
感謝の生活の手本を示された
ようで恥ずかしかった。

りの人の幸せを願い、毎日一
円玉二個をカンに入れ、もし
二個入れることができたらし
てもうれしい、という心持ち
で、仲間とともに献金を始め
ました。カンと心持ちが仲間
同志あふれるほどになったの
で、とうとう街頭にまで出か

(主婦)